

平成 16 年 8 月 24 日

各 位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ
(コード番号 8316)

「統合比率等に関するご提案」の送付について

株式会社三井住友フィナンシャルグループは、株式会社UFJホールディングスおよび株式会社UFJ銀行に対し、統合比率と資本の提供に関する考え方等を記した「統合比率等に関するご提案」を送付いたしましたのでお知らせします。本提案の概要は以下の通りです。当社といたしましては、当社グループとUFJグループの統合こそが、両グループの株主、お客様、従業員にとって最適の選択肢であると考えており、当社からの提案を前向きにご検討頂けることを強く期待しております。

1．統合比率について

UFJホールディングスとの統合比率については、UFJホールディングス株式 1.0 株に対し、三井住友フィナンシャルグループ株式 1.0 株を提案いたしました。これは直近の両社の株価をベースにするとUFJホールディングス株式に 30%程度のプレミアムを加味した水準ですが、統合効果に関しては、少なくとも平年度ベースで 2,000 億円（税引前）相当の効率化効果を見込んでおりますので、UFJグループの株主の皆様にとっては勿論のこと、三井住友フィナンシャルグループの株主の皆様にとっても十分に価値向上に繋がる統合比率であると考えております。なお、本統合比率の提案については、9 月 24 日までを有効としております。

2．資本の提供について

従前より、資本提供の金額については「5,000 億円以上」と提案しておりますが、資本必要金額が 7,000 億円に達するような場合でも、資本を提供させて頂くことが可能である点を改めて確認させて頂いております。

なお、三井住友フィナンシャルグループは、十分な自己資本比率を維持することが可能であり、本件資本の提供のために増資を行うことは考えておりません。

以 上